

## 夏季賞与(一時金)の支給状況 《最終集計》

本協会が実施した夏季賞与・一時金の支給状況調査結果(最終集計)では、昨年と比較可能な76社の支給額平均は437,107円で、昨年度に比べ15,309円、3.63%の増加となり、7年連続で前の年の実績を上回った。

業種別にみると、製造業が金額で16,024円、率では3.56%昨年実績を上回った。2年連続のプラス。

電気機器が2桁の伸びを示し、全体をけん引した。

非製造業では14,631円、3.70%の増加となり5年続けて前の年を上回った。卸・小売以外で前年を上回った。

規模別では、500人以上の区分でマイナスとなったが、その他の区分で前年を上回った。

500人以上の企業7社中6社が昨年を下回り、昨年を上回ったのは1社のみだった。

支給額の分布では、30万円台が20社で最も多かった。40万円台と50万円台がともに12社で続いた。30万円台から50万円台の3つ区分に全体の58%に当たる44社が集中した。【別表1】

各社の増減率をみると、前年を上回った企業が31社だったのに対し、下回った企業は14社となった。前年と同額の企業は31社だった。

【別表2】

【令和元年夏季賞与取組状況(最終集計)】

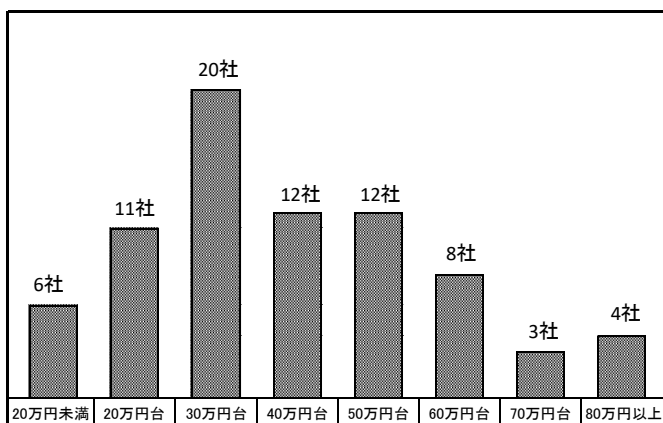
業種	社数	支給率 (ヶ月)	支給額	
			(円)	前年比(%)
製造業計 (前年度)	37	1.85	465,627	3.56
		1.78	449,603	
化学	10	2.01	559,194	▲ 0.23
機械金属	6	1.76	470,225	▲ 0.36
食品	3	1.90	337,483	1.17
金属製品	4	1.98	527,233	5.22
電気機器	6	2.06	533,781	11.14
その他	8	1.47	311,353	7.73
非製造業計 (前年度)	39	1.68	410,049	3.70
		1.65	395,418	
運輸・通信	8	1.83	402,361	1.79
金融	3	2.12	592,482	0.01
卸・小売	10	1.60	425,174	▲ 3.86
土木・建設	8	1.75	423,670	8.74
その他	10	1.49	335,448	14.01
全平均 (前年度)	76	1.76	437,107	3.63
		1.71	421,798	

【規模別】

規模	社数	支給率 (ヶ月)	支給額	
			(円)	前年比(%)
100人未満 (前年度)	34	1.58	389,852	2.61
		1.57	379,925	
100人～199人 (前年度)	23	1.74	416,376	4.31
		1.66	399,183	
200人～499人 (前年度)	12	1.96	477,087	10.07
		1.79	433,446	
500人以上 (前年度)	7	2.30	666,205	▲ 1.96
		2.35	679,516	

※(前年度)は今年と同一企業の集計数値。

【別表1】 支給額の分布



【別表2】 増減率(対前年)の分布

